

2019年から2023年6月までに当院で胆道癌と診断された患者さんへ

## 研究『当院における胆道癌のがん遺伝子パネル検査の現状』実施について

### 1. 本研究の意義及び目的

胆道癌は予後不良であり化学療法に使用できる薬剤は限られている。近年、がん遺伝子パネル検査の導入によって、今までにない新薬の適応が広がった状況となった。そこで当院にてがん遺伝子パネル検査を施行した症例の特徴、経過、治療成績などを後方視的に調査することで、がん遺伝子パネル検査の有効性を示す。

### 2. 本研究の方法

2019年から2023年6月までに当院で胆道癌と診断された患者さんの臨床データを過去の電子カルテから情報を集め、統計解析します。集める臨床データのうち個人が特定できる情報については番号を付け、匿名化します。

### 3. 資料などの保存及び使用方法について

集積した資料は施錠可能な保管庫で保存し、本研究以外で使用することはありません。

### 4. 研究全体の期間と予定症例数

研究機関は当院倫理委員会で承認後2028年6月末までです。

### 5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会で発表し、論文作成をする予定です。

### 6. 研究の開示について

この研究についてさらに詳しい内容を知りたい方は、申し出ていただくことにより、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で研究計画・方法・結果についての資料を見ることができます。

### 7. 個人情報に関して

個人のプライバシーに関する情報は守られ、個人が特定される事はありません。

### 8. 本研究への参加を拒否する場合

本研究への参加を拒否される場合は、研究対象から場外いたします。下記 10. 連絡先までご連絡ください。

### 9. 研究機関、研究責任者および研究者

研究機関：姫路赤十字病院

研究責任者：内科 高田斎文

### 10. 連絡先

〒670-8540 兵庫県姫路市下手野 1-12-1

姫路赤十字病院消化器内科 責任医師名 高田斎文・高谷昌宏

TEL 079-294-2251 FAX 079-296-4050